

# 建設系CPD協議会へよくあるご質問

【2014.11作成】

## Q.1 建設系CPD協議会とは

- A.1 建設系CPD協議会（以下「協議会」）は、建設系分野に係わる技術者の能力の維持・向上を支援するため、自らCPD制度を運用する関係学会および協会（以下「構成団体」）がCPDの推進に係わる連絡や調整を図ることを目的に、2003（H15）年7月に設立しました。

協議会の構成団体や運営規定等を確認したい方はこちらをクリック→ [協議会について](#)

## Q.2 「協議会のCPD」を取得したい

- A.2 **協議会自体はCPDの付与をしていません**。個人がいずれかの構成団体へ所属（入会・登録）し、所属した構成団体の認定基準によってCPDを取得してください。

## Q.3 各構成団体が運用する「CPD制度」の内容は同じか

- A.3 各構成団体によって運用する「CPD制度の内容」や「単位名称」、「推奨するCPD単位数」や「諸費用」などが異なります。詳しくは下記「構成団体のCPD制度概要」から、各構成団体のホームページへアクセスしてご確認ください。

構成団体のCPD制度を確認したい方はこちらをクリック→ [構成団体のCPD制度概要](#)

## Q.4 CPD単位の登録に必要な証明書類は何か

- A.4 講習会受講等の記録を各構成団体へ登録するには、受講証明が必要な場合があります。必要な証明書類は、申請する団体で異なりますので、各団体のルールに従いCPD申請を行ってください。

## Q.5 CPDプログラム受講記録を複数の構成団体に登録したい

- A.5 CPDプログラムの受講記録を複数の構成団体に登録することは出来ます。ただし、構成団体ごとに認定基準が異なり、取得単位が相違する場合等がありますので、申請する構成団体へご確認ください。（なお、地盤工学会、全国土木施工管理技士会連合会、農業農村工学会の3団体は共通の「受講証明書」があります）

複数団体への登録や共通する「受講証明書」はこちらをクリック→ [複数団体への登録](#)

CPD記録登録証明書の利用に関する留意事項はこちらをクリック→ [証明書利用の留意事項](#)

## Q.6 協議会の「プログラム情報検索・閲覧システム」とは何か

- A.6 協議会では、自分のニーズに合ったプログラムを幅広く横断的に、かつ適切に選択できるよう、ホームページ上に「プログラム情報検索・閲覧システム」を設けています。（ただし、掲載されるCPDプログラムは各構成団体の基準によるため、構成団体が認定した全てのCPDプログラムが掲載されてはいるものではありません）

「プログラム情報検索・閲覧システム」画面はこちらをクリック→ [プログラム情報検索](#)

## Q.7 主催団体として開催する講習会を「協議会のCPDプログラム」にしたい

- A.7 **協議会自体はプログラムの認定をしていません**。講習会などを主催する企業や団体が、構成団体のいずれかへ所属（加盟・登録）をし、所属した構成団体の認定基準によってプログラム認定を受けてください。（詳しくは申請する構成団体へご確認ください）

## Q.8 組織・団体として、協議会に新規加盟したい（または上記以外のご質問）

- A.8 新規加盟の方法、または上記以外のご質問については、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

協議会へのご質問はこちらをクリック→ [お問い合わせ](#)